

# かがみい 議会だより



## 私たちの意見を町政へ

No.191  
令和6年2月  
発行 福島県鏡石町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
〒969-0492 福島県若菜郡鏡石町 不器沼345  
電話0248(62)2110  
印刷 (株)永山印刷



第二小学校の子ども議会が、令和6年1月18日に町議会議場で開催されました。子ども議員の皆さんは、水質汚染、通学路、不法投棄、熱中症対策、商業施設など、様々な行政課題について、町側に質問しました。

### 目次

|         |         |
|---------|---------|
| 第2回定例会  | 2ページ    |
| 審議結果報告  | 3～4ページ  |
| 一般質問    | 5～11ページ |
| 議会トピックス | 12ページ   |

## 議会トピックス

総務文教・産業厚生常任委員会  
合同視察研修

# 山形県高畠町・長井市を行政視察

長井市では、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進して、デジタル化によるスマートシティ実現に向けた様々な事業を行っています。デジタル専門の外部人材の活用、デジタル推進室の設置、スマホアプリを活用して決済を可能とするスマートストア（無人店舗）の運営、デジタル地域通貨の導入など、参考となる先進的な取り組みを展開しています。

◎山形県長井市  
人口 24,952人  
世帯 1,066戸  
面積 214.67km<sup>2</sup>

総務文教常任委員会所管  
DX推進（スマートシティ）の取り組みについて

鏡石町議会では、令和5年11月15日～16日にかけて、総務文教・産業厚生各常任委員会合同による行政視察を実施しました。

### 行政視察参加議員

#### 総務文教常任委員会

円谷寛委員長  
町島洋一副委員長  
根本廣嗣委員  
吉田孝司委員  
角田真美委員

#### 産業厚生常任委員会

小林政次委員長  
稲田和朝副委員長  
畑幸一委員  
中島伸子委員  
込山靖子委員

高畠町では、廃校となった中学校を改修したコワーキング（Co-working）スペースが運営されています。この施設は、コロナ禍によるテレワークや、場所にとられない働きが可能な施設として、令和3年度に整備されました。木材の温もりやリラックス効果を感じる快適な空間、予約システムなどの機能性、利用しやすい料金設定など参考となる施設でした。

◎山形県高畠町  
人口 21,949人  
世帯 7,793戸  
面積 180.26km<sup>2</sup>

産業厚生常任委員会所管  
コワーキングスペース及び  
廃校活用策について



長井市での視察研修



高畠町での視察研修

※「町民の声」のコーナーはお休みします

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年も、町民皆様の声を反映させ、興味のある話題を伝えて、共感を得る議会だよりの編集を目指していきたいと思っております。身近で議会活動が見えるよう、またお役立て頂けるよう努力いたしますので、お気づきの点がありましたら、お気軽に声をかけてください。

発行責任者  
議長 角田 真美

広報広聴常任委員会  
委員長 稲田 和朝  
副委員長 熊倉 正磨  
委員 畑 幸一  
委員 根本 廣嗣  
委員 込山 靖子  
委員 吉田 孝司

第2回定例会 審議の結果

◎提出議案21件  
(条例制定1件・改正8件、補正予算6件、議員発議1件、陳情2件、意見書1件、その他2件)



低所得世帯への価格高騰支援  
追加給付金など約2億4千万円の  
増額補正予算が可決

第2回鏡石町議会定例会は、12月13日から19日までの7日間の会期で開催され、補正予算など21件の議案が審議されました。また、一般質問では、7名の議員が様々な行政課題について質問しました。

第2回定例会の会期日程

| 日次  | 開催日       | 会議内容            |
|-----|-----------|-----------------|
| 第1日 | 12月13日(水) | 本会議(条例改正、補正予算等) |
| 第2日 | 12月14日(木) | 本会議(一般質問4名)     |
| 第3日 | 12月15日(金) | 本会議(一般質問3名)     |
| 第4日 | 12月16日(土) | 休会              |
| 第5日 | 12月17日(日) | 休会              |
| 第6日 | 12月18日(月) | 休会(各常任委員会開催)    |
| 第7日 | 12月19日(火) | 本会議(新条例、陳情等)    |

議案など全21件審議

今回の定例会では、空家対策を推進する新条例の制定や一般会計補正予算など、あわせて21件の議案が審議されました。  
(審議結果は3〜4ページ)

空家対策の新条例が制定

空家等に関する対策を総合的かつ計画的に推進するために、「鏡石町空家等対策の推進に関する条例」が審議され、全会一致で可決されました。

この新条例の制定により、今後、「鏡石町空家等対策計画」の更新や倒壊の危険がある空家に対する措置の方針などが検討されることとなります。

職員給与及び議員、町長等の期末手当支給割合を改正

福島県人事委員会勧告に基づき、職員の給料、手当などの引き上げを行う改正

案が可決されました。また、議会議員と町長等の期末手当の支給割合を引き上げる改正案も可決されました。

低所得世帯支援の追加給付金など増額補正

令和5年度一般会計補正予算(第6号)では、2億4,067万6千円が増額され、一般会計の予算総額は、69億9,569万5千円となりました。

一般会計の主な補正予算

- ・低所得世帯支援価格高騰重点支援追加給付金 7,700万円  
(低所得世帯に対する物価高騰支援策として、1世帯7万円を追加給付)
- ・障害者自立支援事業 4,273万円  
(障がい者の自立支援事業に係る訓練等給付費、障害児給付費等の増額)
- ・プレミアム付商品券発行事業(第二弾) 2,300万円  
(年末年始に利用できるプレミアム付商品券事業の経費)
- ・中学校施設維持管理工事 800万円  
(中学校グラウンドに屋根付きベンチを設置する工事)

総務文教常任委員会  
陳情1件を不採択

12月18日に開催された総務文教常任委員会(円谷寛委員長)では、定例会初日に付託された陳情第2号「健康保険証廃止の中止を求める陳情書」について審議をした結果、全会一致で不採択とすることに決定しました。

産業厚生常任委員会  
新条例1件を可決、  
陳情1件を採択

12月18日に開催された産業厚生常任委員会(小林政次委員長)では、定例会初日に付託された議案第22号「鏡石町空家等対策の推進に関する条例」及び陳情第1号「すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情」の2件について審議しました。  
委員会の採決では、2件とも全会一致で可決(採択)とすることに決定しました。

| 議案等番号   | 議案件名及び概要  | 審議結果 |
|---------|---|------|
| 議案第22号  | 鏡石町空家等対策の推進に関する条例の制定について<br>(空家等に関する対策を総合的かつ計画的に推進するための新条例)                     | 可決   |
| 議案第23号  | 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について<br>(議会議員の期末手当支給割合の引き上げに伴う改正)        | 可決   |
| 議案第24号  | 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について<br>(町長、副町長、教育長の期末手当支給割合の引き上げに伴う改正)            | 可決   |
| 議案第25号  | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について<br>(福島県人事委員会勧告に基づく職員給与の引き上げに伴う改正)                  | 可決   |
| 議案第26号  | 鏡石町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について<br>(法律の改正により発生した条項のずれに伴う改正)                     | 可決   |
| 議案第27号  | 鏡石町重度心身障害者医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例の制定について<br>(法律及び事務の所管省の移管に伴う改正)                 | 可決   |
| 議案第28号  | 鏡石町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について<br>(法律及び事務の所管省の移管に伴う改正)         | 可決   |
| 議案第29号  | 鏡石町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について<br>(法律及び事務の所管省の移管に伴う改正) | 可決   |
| 議案第30号  | 鏡石町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について<br>(法律の改正により被保険者の産前産後期間の国保税額を減免するための改正)           | 可決   |
| 議案第31号  | 岩瀬地方町村障害支援区分等審査会共同設置規約の一部変更について<br>(審査会の設置場所の変更に伴う改正)                           | 可決   |
| 議案第32号  | 岩瀬地方介護認定審査会共同設置規約の一部変更について<br>(審査会の設置場所の変更に伴う改正)                                | 可決   |
| 議案第33号  | 令和5年度鏡石町一般会計補正予算(第6号)<br>(低所得世帯に対する価格高騰重点支援追加給付金など240,676千円の増額補正)               | 可決   |
| 議案第34号  | 令和5年度鏡石町介護保険特別会計補正予算(第2号)<br>(介護サービス給付費など53,514千円の増額補正)                         | 可決   |
| 議案第35号  | 令和5年度鏡石町工業団地事業特別会計補正予算(第2号)<br>(福島県人事委員会勧告に基づく職員給与改定などの補正)                      | 可決   |
| 議案第36号  | 令和5年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)<br>(福島県人事委員会勧告に基づく職員給与改定などの補正)              | 可決   |
| 議案第37号  | 令和5年度鏡石町上水道事業会計補正予算(第2号)<br>(福島県人事委員会勧告に基づく職員給与改定などの補正)                         | 可決   |
| 議案第38号  | 令和5年度鏡石町下水道事業会計補正予算(第2号)<br>(福島県人事委員会勧告に基づく職員給与改定などの補正)                         | 可決   |
| 発議第2号   | 鏡石町成田地区基本構想検討特別委員会の設置について(吉田孝司議員提出)<br>(遊水地整備事業に伴う今後の成田地区の基本構想を検討する特別委員会の設置提案)  | 否決   |
| 陳情第1号   | すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情<br>(医療・介護従事者の賃金引き上げなどを求めるもの)                        | 採択   |
| 陳情第2号   | 健康保険証廃止の中止を求める陳情書<br>(健康保険証の継続交付を求めるもの)   | 不採択  |
| 意見書案第1号 | すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める意見書(案)<br>(陳情第1号の採択に伴う意見書)                             | 可決   |

# 一般質問

令和5年12月 第2回定例会

## 7名の議員が町政を問う

◎一般質問は、町政全般に対する議員主導の政策論議です。執行機関に疑問点をただし、その政治姿勢を明らかにするだけでなく、現行の政策の変更、是正、新規政策の採用などの効果もあります。

◎一般質問の要旨（紙面の都合上、質問の一部を割愛）を掲載しましたので、ご覧下さい。

| 一般質問日程 | 質問者（登壇順）                   |
|--------|----------------------------|
| 12月14日 | 根本廣嗣議員・吉田孝司議員・円谷寛議員・稲田和朝議員 |
| 12月15日 | 中島伸子議員・小林政次議員・町島洋一議員       |



根本廣嗣議員

### 質問事項

- 高久田一貫線から須賀川118号線の乗り入れについて
- 生活道路の整備について

**質問**  
今後の見通しは、どうなっているか。

**質**  
意は得られていない。道路改良に向けた用地の合意は得られていない。地権者と交渉しているが、では、須賀川市で継続的に道路改良に向けた用地の合意は得られていない。

**都市建設課長**  
高久田区からの生活道路の舗装工事の要望2ヶ所の検討状況はどうか。

**質**  
どちらの道路も、公図幅より広い幅で道路を利用している状態で、整備には、隣接地権者の合意形成も必要である。緊急性、利用状況を勘案しながら整備手法を検討したい。

**質**  
事業の進捗状況は、どのようになっているか。

**都市建設課長**  
118号線への接続道路は、当初ルートの計画（須賀川瓦斯前交差点への接続）を残しつつ、東部環状線に接続する新たなルートについて、須賀川市と連携して進めてきた。

**質**  
現在、事業計画の地元合意を経て、須賀川市と鏡石町において現地測量を実施している。

**都市建設課長**  
なお、当初ルートについては、須賀川市で継続的に地権者と交渉しているが、道路改良に向けた用地の合意は得られていない。

**都市建設課長**  
当初ルートについては、重要な路線であるため、引き続き地権者との合意形成に向けて、須賀川市と協力して事業を進めていく。

**都市建設課長**  
東部環状線に接続するルートについては、現在発注している測量成果を基に、今年度内には、道路線形を地元を示す予定である。

**質**  
その後、地元の合意が整えば、令和6年度以降、詳細設計の実施と用地買収を進めていきたい。

## 第2回定例会 審議の結果（賛否が分かれたもの）

「○」賛成 「×」反対 「-」採決に加わらない。その他の議案は全会一致で可決した。

| 議案等番号  | 畑幸一 | 中島伸子 | 熊倉正鷹 | 東悟 | 根本廣嗣 | 町島洋一 | 稲田和朝 | 込山靖子 | 吉田孝司 | 小林政次 | 円谷寛 | 角田真美 | 審議結果 |
|--------|-----|------|------|----|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| 議案第23号 | ○   | ○    | ○    | ○  | ○    | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    | ○   | -    | 可決   |
| 発議第2号  | ×   | ○    | ×    | ×  | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ×    | ○   | -    | 否決   |
| 陳情第2号  | ×   | ○    | ○    | ×  | ×    | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ×   | -    | 不採択  |

◎常任委員会に付託された議案・陳情等の採決結果

| 付託された委員会               | 議案(陳情)番号・件名                          | 採決結果 |     |
|------------------------|--------------------------------------|------|-----|
|                        |                                      | 各委員会 | 本会議 |
| 産業厚生常任委員会<br>(小林政次委員長) | 議案第22号<br>鏡石町空家等対策の推進に関する条例の制定について   | 可決   | 可決  |
|                        | 陳情第1号<br>すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情 | 採択   | 採択  |
| 総務文教常任委員会<br>(円谷寛委員長)  | 陳情第2号<br>健康保険証廃止の中止を求める陳情書           | 不採択  | 不採択 |



根本匠 衆議院議員



玄葉光一郎 衆議院議員

## 福島県選出国會議員に要望書提出 阿武隈川治水対策や国道4号整備

- 【国會議員要望事項】**
- 自治体財政支援
    - 1-1 地方交付税の増額と早期交付
    - 1-2 社会資本整備総合交付金の着実かつ計画的な推進に必要な財源確保と配分率の拡大
    - 1-3 水道施設等耐震化事業（生活基盤施設耐震化等交付金）における水道管路緊急改善事業の採択基準拡大
    - 1-4 阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに関連し、国が整備する遊水地整備に係る財政措置
    - 1-5 学校給食無償化に係る財政措置
    - 1-6 地方公共団体情報システム標準化に係る移行経費の財政措置
  - 一般国道4号鏡石区間の4車線整備の促進
  - 道路ストックの老朽化対策
  - 阿武隈川流域の治水対策
  - 空家・空地対策

11月24日に、角田議長、畑副議長、各常任委員会の委員長など議員6名と木賊町長が上京して、県選出国會議員に対する要望活動を行いました。

一行は、自民党本部、衆議院及び参議院議員会館を訪問し、国會議員9名に要望書を提出して、町の現状を説明し、国に早急な対策を要望しました。

（要望活動出席者）  
○角田真美議長、畑幸一副議長、円谷寛総務文教常任委員長、小林政次産業厚生常任委員長、稲田和朝広報広聴常任委員長、町島洋一議会運営委員長  
○木賊正男町長



円谷 寛議員

- 成田遊水地事業への町対応について
- 駅東開発予定地準工地区の開発促進について
- 町民の健康寿命をどのように伸ばすのかについて
- 学校給食の無料化について
- 議場のバリアフリー化について

**都市建設課長**  
国では、利活用検討会や作業部会など検討の場を設ける予定であり、遊水地対象3町村の住民アンケートも予定されている。

**質問**  
遊水地完成後の利活用で、町内外からアイデアと意見を広く集めてはどうか。

**町長**  
オーダーメイド方式では、企業にとつて時間がかかり過ぎてデメリットも大きい。区画割について、先行造成しながら分譲していくことを検討していく。

**企画財政課長**  
町民温泉などの温浴施設の設置について、現時点でその計画はない。温浴施設の設置は、大きな費用がかかるため、有効性や費用対効果、民間施設との兼ね合いなど複数の要件を勘案しながら、慎重に検討を進める必要がある。

**質問**  
障がい者に配慮した議場のバリアフリー化について、どのように改善する考えか。

**総務課長**  
エレベーターの設置は、費用が多額であるため実現していない。勤労青少年ホームを議場として利用することも検討したい。

一般質問

一般質問



吉田孝司議員

- 今年の選挙（町議選及び県議選）の総括について
- 足の確保（交通手段の確保）について
- 第二小学校の改修計画について
- 町民福祉のさらなる充実について
- 観光の推進について
- 地域おこし協力隊について
- 役場新庁舎の建設計画について
- DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について

**町長**  
社会情勢に対応しながら、利便性の高い公共交通がある暮らしを持続できるまちづくりを目指したい。町内交通網の整備計画については、情報収集を進めながら取り組んでいく。

**質問**  
将来的な町内交通網の整備計画について問う。

**福祉こども課長**  
身体障害者手帳の交付を受けていない高齢者に対する補聴器の購入補助については、補助制度の制定に向けて進めていきたい。

**質問**  
高齢者福祉の向上のため、補聴器の購入補助を検討してはどうか。

**企画財政課長**  
活動中の報酬や活動経費の助成のほかに、地域おこし協力隊を卒業した時には、事業継承の経費助成など国の支援ルールにより支援していく。

**質問**  
今後の支援策はあるのか。

**企画財政課長**  
他の自治体で、デジタルに関する統括責任者を招致する事例があることは承知しているが、当町では、現時点で専門家を招致する予定はない。

**質問**  
DX推進のため、外部から専門家を招致する考えはあるか。

今年の選挙の総括について

**質問**  
投票率はどうだったか。それをどう分析するのか。

選挙管理委員会書記長

町議会議員選挙は無投票だったが、県議会議員選挙の投票率は42%であった。投票率の世代間格差は大きく、20代と70代では、3倍以上の開きがあった。若い世代ほど投票率が低いため、SNSの活用などに取り組んでいく。

第二小学校の改修計画について

**質問**  
直近の改修計画及び長期的な改修計画を問う。

教育課長

令和8年度以降に校舎の屋根、外壁、体育館、給食室等の改修を計画している。二小以外の学校の状況を踏まえ、財政面も考慮しながら計画的に改修を進めていきたい。

町民福祉のさらなる充実について

**質問**  
高齢者福祉の向上のため、補聴器の購入補助を検討してはどうか。

観光の推進について

**質問**  
交流人口を増やす施策は、

産業課長

交流人口拡大の取組として、まちの駅かんかんてらすの活用、田んぼアート、あやめ祭り、牧場の朝オランダ秋祭りの開催、唱歌「牧場の朝」のPR等を行っている。

地域おこし協力隊について

**質問**  
今後の支援策はあるのか。

役場新庁舎の建設計画について

**質問**  
役場新庁舎の建設計画はあるのか。

企画財政課長

昭和47年に建設して51年が経過した役場庁舎は、耐震改修、防水、外壁補修など長寿命化対策を行ってきた。当面は、現庁舎を利用するため、現時点では、新庁舎建設の計画はない。

DXの推進について

**質問**  
DX推進のため、外部から専門家を招致する考えはあるか。

企画財政課長

他の自治体で、デジタルに関する統括責任者を招致する事例があることは承知しているが、当町では、現時点で専門家を招致する予定はない。

学校給食の無料化について

**質問**  
現在の一部児童への無料化を、すべての児童へ拡大すべきではないか。

教育長

今年度から実施している多子世帯への給食費補助の予算は、約1千万円である。全ての家庭の給食費を全額公費で賄うと、約6倍の予算の確保が必要となるため、財源確保が非常に厳しい現状である。

議場のバリアフリー化について

**質問**  
障がい者に配慮した議場のバリアフリー化について、どのように改善する考えか。

総務課長

エレベーターの設置は、費用が多額であるため実現していない。勤労青少年ホームを議場として利用することも検討したい。



稲田和朝議員

○我が町の6次化産業について

○ふるさと納税について

我が町の6次化産業について

現在行っている加工品開発の他に、何か考えはあるのか。

産業課長

町やかがみいし振興公社が販売している6次化商品には、「鏡の雫」、「なたね油」、「りんごごら焼き」などがある。

今年度は、振興公社単独で、「菜の花うどん」を商品化し、地域おこし協力隊と連携して「なたねラー油」、岩瀬農業高校と連携して「サルサソース」を商品化している。

今後、関係機関と連携して新商品開発に取り組んでいきたい。

質問

町特産品の果物、野菜は生食での販売は限界があると思うがどうか。

産業課長

町特産品の果物、野菜などは、季節毎の生産・出荷が主であり、生産時期には限りがある。

県農業普及所やJA等関係機関と連携して、生産技術・品質向上を図り、販売額増加につながるよう生産者を支援していきたい。

質問

B級品といわれる商品の加工が、まだ定着してないと思うがどうか。

産業課長

規格外商品を出荷・商品化するにも、手間や費用がかかるため、加工販売までには至っていないと考える。(株)八芳園とのデザート開発などの展開も含め、農業者の加工販売の取り組みを支援していきたい。

質問

果物、野菜をチップ状に乾燥して販売することもあがあるが、今後どのように考えているか。

産業課長

野菜、果物のチップ状加工品販売について、町では地域産業6次化支援事業による食品乾燥機の導入補助を行っている。

今後、本事業等の活用により、農業者の6次産業化の支援を継続していく。

質問

町独自の加工場を作るとして、製造のための施設・整備の検討をしているようだが、場所、建物等の目途がたつたのか。

町長

加工施設の必要性等を整理した上での事業化でなければ、効果的な投資にならないため、慎重に検討していかねければならない案件である。

現時点で具体的に話ができる内容はないが、必要性は認識している。

質問

今年度の米の作柄の平均値はどの位か。

産業課長

町内の状況は、地域ごとにばらつきはあるが、「粒が幾分小さい」、「若干、収量が減少した」という声のほかに、「平年並み」という声も聞いている。

なお、JA夢みなみ鏡石支店管内の1等米比率は、90%前半で推移している。

ふるさと納税について

質問

ふるさと納税の財源を活用して、空屋対策を行ってどうか。

企画財政課長

ふるさと納税の際には、3種類の用途の指定、又は指定なしを選択してもらっている。指定なしの場合は、一般財源として広く各種事業に活用しており、特定事業への財源の取扱は、使途指定の事業以外は行っていない。

なお、空家を管理する縁故者へ助成するという制度もない。

一般質問

一般質問

○町民プールすいすいについて

○町民プールすいすいの電気料分離の問題について



中島伸子議員

町民プールすいすいについて

質問

町民プールすいすいは、当時、何を目的として建設されたのか。

教育課長

町民プールすいすいは、平成8年度に策定された町民プール建設計画の基本方針では、来るべき高齢化社会と身体障がい者の方に配慮した「人にやさしい施設」となっている。

誰でも楽しめるレクリエーション性があり、リハビリ等の健康増進にも利用可能な施設として、平成9年度から建設工事を開始、平成11年7月4日に開館している。

質問

町民プールすいすいで、学校のプール授業を行うようになった時期は、いつ頃なのか。

教育課長

町民プールを利用した水泳授業は、令和元年度から第一小学校で始まり、第二小学校では令和2年度から、鏡石中学校では令和3年度から始まっている。

質問

25mプールの水深は、どの位か。

教育課長

25mプールの水深は、プールの両端部分が1.25m、一番深い中央部分が、1.35mとなっている。

質問

25mプールのレーンのない部分の半分に、常時、台を入れて水深を80cm程度にできないか。

教育課長

25mプール用の備品として、指定管理者による水泳教室やスポーツ少年団の水泳練習時の補助として使う

町民プールすいすいの電気料分離の問題について

質問

令和4年12月定例会の質疑の中で、「鳥見山総合公園からすいすいの電気使用料、又は使用量を分離する初期投資として200万300万程度かかる」という趣旨の答弁があった。

この初期投資の金額の算出にあたり、参考としたであろう資料が当然あると思うが、この資料の開示又は、議会への提出は可能か。

教育課長

各種の検討資料の開示については、町情報公開条例に基づき判断することになる。

初期投資費用の算出根拠の資料は、業者から提出された見積書になると思うが、これは不開示情報である法人の適正な利益を害する情報にあたるため、現時点では、資料の開示や提出はできないものと考えている。

質問

町民プールすいすいの電気系統図、盤図、キュービクル図の議会への開示又は、図面の提出は可能か。

教育課長

各種図面についても、情報公開条例に基づき判断することになる。

こちらも不開示情報として、公共の安全・秩序維持に支障を及ぼす情報にあたるため、現時点では、図面の開示、提出はできないものと考えている。



町島洋一議員

- 鏡石町健康福祉センター建設について
- 町道の中外線について
- グリーンロードについて
- 小中学校の不登校について

**質問** 建設にあたり「鏡石町健康福祉センター建設事業委員会」を設立した時期、期間、メンバーの人数や人数、会議を行った回数を問う。

**質問** 建設にあたり「鏡石町健康福祉センター建設事業委員会」を設立した時期、期間、メンバーの人数や人数、会議を行った回数を問う。

**質問** 建設にあたり「鏡石町健康福祉センター建設事業委員会」を設立した時期、期間、メンバーの人数や人数、会議を行った回数を問う。

**質問** 建設にあたり「鏡石町健康福祉センター建設事業委員会」を設立した時期、期間、メンバーの人数や人数、会議を行った回数を問う。

**質問** 建設にあたり「鏡石町健康福祉センター建設事業委員会」を設立した時期、期間、メンバーの人数や人数、会議を行った回数を問う。

一般質問

一般質問



小林政次議員

- 牧場線の道路改良事業について
- 広域農道（北町、堀米線）の道路改良事業について
- JR東日本に対する四街道踏切改良事業の要望活動について
- 阿武隈川上流遊水地群（第1遊水地 鏡石町）の整備事業について
- 重度心身障害者医療費（ひとり親家庭医療費）助成事業について
- 重度心身障害者自動車燃料助成事業について

牧場線の道路改良事業について

**質問** 3月の答弁では、「調査し検討する」とのことだったが、調査した結果はどの様であったか。

町長

路面性状調査業務は、本年8月18日から来年2月29日の工期で発注している。今後、この主要町道21路線の調査結果を基に、補修区間を抽出し、道路特性や利用形態、破損形態を考慮して、修繕計画を策定する。牧場線においても、調査結果を基に、次年度以降、計画的に舗装等の改修を進めていく。

広域農道の道路改良事業について

**質問** 広域農道（北町、堀米線）の道路改良は、来年度はどこまで施工するのか。

都市建設課長

来年度は、今年度施工完了区間から以南（矢吹側）に延伸する予定である。

JR東日本に対する四街道踏切改良事業の要望活動について

**質問** 四街道踏切の凹凸を解消するため、踏切の改良を、JR東日本に対し強く要望する考えはあるのか。

都市建設課長

管理者であるJR東日本では、現時点では、改修工事の予定はないが、簡易的な補修は可能であるとのことから、再度、要望をしていく。

阿武隈川上流遊水地群の整備事業について

**質問** 成田構造改善センター等の代替施設は、建設場所を含め具体的にどの様に考えているのか。

企画財政課長

現時点では、保健センターと集会所機能、可能であれば消防屯所の機能も併せた施設を建設する考えである。設置場所については、地域の皆さんの意見を聞きながら進めていきたい。

重度心身障害者医療費（ひとり親家庭医療費）助成事業について

**質問** 県内市町村で、償還払いと現物給付の件数は何件か。

福祉こども課長

重度心身障害者医療費の償還払いは27市町村、現物給付は32市町村。ひとり親家庭医療費の償還払いは48市町村、現物給付は11市町村である。

質問

対象者の負担軽減のため、早急に現物給付へ切り替えるべきと思うが。

福祉こども課長

利用者である重度心身障がい者やひとり親家庭の方々の利便性の向上と事務手続の負担軽減を考慮すれば、現物給付方式が望ましいと考えている。

重度心身障害者自動車燃料助成事業について

令和6年度からの現物給付方式への切替えに向け、事務作業を進めていきたい。

質問

政策実施中の近隣市町村の動向把握は、どの様に行っているのか。また、その対応はどの様なものか。

福祉こども課長

ホームページの閲覧や行政職員間の情報交換により、動向を把握している。当町の助成金額は、燃料券とタクシー券で格差があるため、金額を統一する方向で検討している。

町道の中外線について

**質問** 鏡石町中央西交差点により旧国道へ向かう道路に水路の一部分が突き出ている箇所がある。部分切削等の対策は出来ないか。又、近くの古い掲示板の撤去は可能か。

町長

当該水路は、矢吹原土地改良区が管理している施設で、羽鳥ダムから水田に水を供給する用水路である。道路の拡幅に伴い、水路が一部道路に突出した形となっており、通行に支障をきたしている状況にある。

将来的に、道路拡幅計画も視野に入れ、併せて水路も改修する整備手法も考えられるため、施設管理者と協議していきたい。

また、掲示板については、老朽化が進んでいるため、処理する方向で進めていきたい。

グリーンロードについて

**質問** 老朽化により使用できないベンチが見受けられるが、耐用年数の長い素材の物へ交換を検討すべきでは。

都市建設課長

経年劣化の状況を判断しながら、人工木材ベンチ等の耐用年数の長い素材の物へ更新を進めていきたい。

小中学校の不登校について

**質問** 把握している人数とその対策は。

教育長

不登校の児童生徒は、11月末現在、第一小学校6名、鏡石中学校18名で合計24名となっている。

対策としては、学級担任による家庭への連絡、家庭訪問を計画的に行っており、一人一人の状況に応じて、個別に対応して学習の保証をしている。